

2026 年 11 月開講

中小企業診断士登録養成課程 第10期生募集要項（2次募集）

- 期間 2026 年 11 月 1 日（日）～2027 年 10 月 31 日（日）
- 募集人数 18 名
- 場所 福岡県中小企業診断士協会 講義室

【応募受付期間】2026 年 9 月 28 日（月）～2026 年 10 月 8 日（木）



（一社）福岡県中小企業診断士協会

中小企業診断士登録養成課程とは	2
本会が登録養成機関を目指した背景	2
実施目的	2
登録養成課程の全体像	3
募集要項	4
1. 応募条件	4
2. 応募から開講までのスケジュール	4
3. 申込方法	5
4. 個人情報の取り扱い	8
5. 選考方法	8
6. 合格発表	8
7. 受講料	9
8. 開講式	9
9. その他に関するQ & A	10
受講申込書記入例	11
履歴書記入例	12
審査資料 テーマと作成上の注意	14
健康診断記入例	15

中小企業診断士登録養成課程とは

中小企業診断士登録養成課程とは、中小企業庁の示すガイドラインに基づいた「演習」と「実習」により構成されたカリキュラムを修了することにより、「2次試験の合格」及び「診断実習」が免除されるというものです。

本会が登録養成機関を目指した背景

従来は、中小企業大学校（東京校）だけが登録養成課程を開講できましたが、2005年8月に交付されました経済産業省令第79号により、中小企業診断士登録養成課程制度が、民間に開放されました。

しかし、登録養成課程を認可されている機関は、関東に集中しており、兵庫から西では1つもありませんでした。働きながら登録養成課程を受講したい。九州でも登録養成課程を行って欲しいという要望もあり、本会で登録養成機関の認可を受けることを目指し2017年度に認可を受け、当登録養成課程を実施しています。

実施目的

（1）養成したい中小企業診断士

・経営全体を鳥瞰し、実践的なアドバイスのできる中小企業診断士

中小企業経営を鳥瞰し、問題発見・問題解決について、現場感覚に基づいた実践的なアドバイスを、主体的に行える中小企業診断士を養成します。

・知的な貪欲さ、学習意欲を持った中小企業診断士

自らの専門領域を認識し、知識・スキルの継続的な学習を志向する中小企業診断士を養成します。

・コミュニケーション能力の高い中小企業診断士

理論と実務の橋渡し役となり、ステークホルダーとのコミュニケーション能力、調整能力を発揮できる中小企業診断士を養成します。

・地域経済に貢献できる中小企業診断士

創業支援、経営改善支援、再生支援など企業の成長ステージや小規模事業者などの企業特性を踏まえて、的確な支援施策を活用し、中小企業の持続的な発展を通じ地域経済に貢献できる中小企業診断士を養成します。

（2）当登録養成課程の特長

①実践性

講師陣を現役で活躍する中小企業診断士中心に構成し、実践的な講義を提供します。

②多面性

成長ステージ毎の経営課題に対して、実践的に対応できる中小企業診断士を育成することで中小企業の成長、改善を支援し地域経済、地域社会に貢献します。本会は経営革新等認定支援機関ですので、経営相談、事業計画の策定や専門家派遣等の企業の要望に応える事業を、登録養成課程と一体となって行います。

③利便性

実施場所として、博多駅周辺を選定し九州・福岡で最も良好な交通アクセスを提供します。平日夜間及び土曜日を開講日とし、働きながら登録養成課程を受講したいとの要望に最大限配慮します。

登録養成課程の全体像

カリキュラムは大きく経営診断Ⅰと経営診断Ⅱから構成されます。

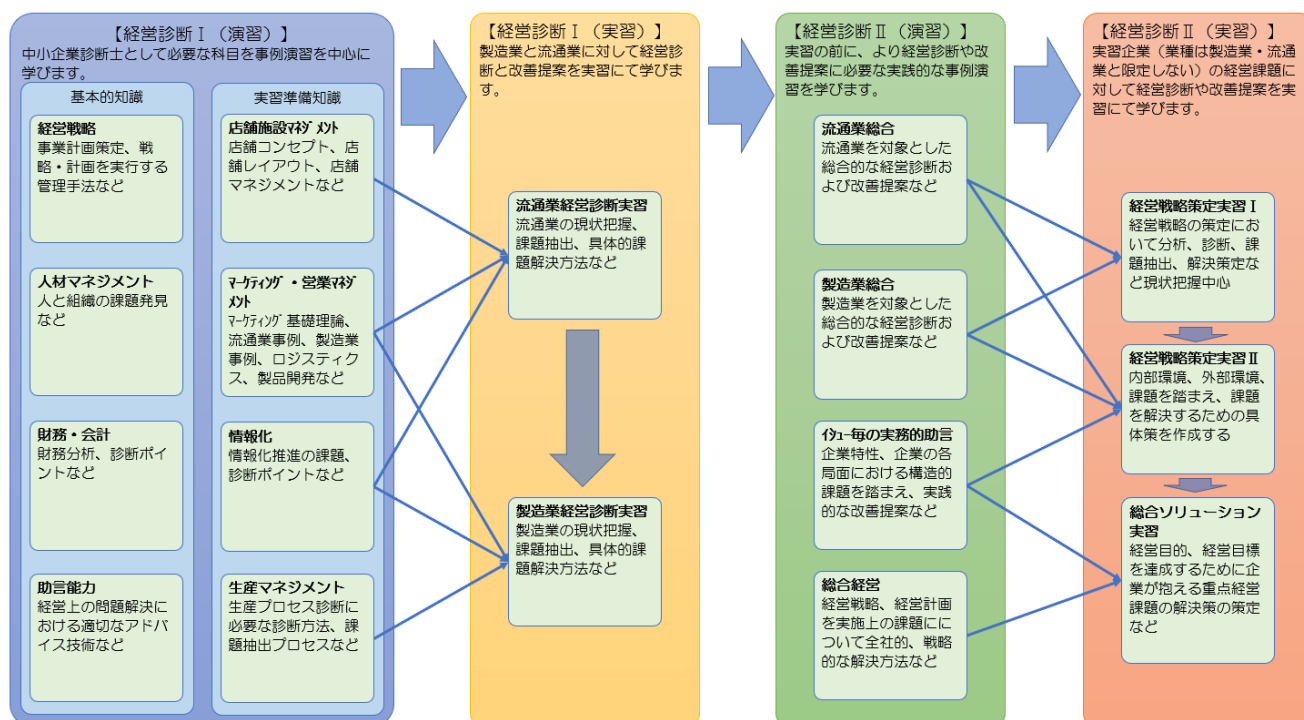
経営診断Ⅰでは企業の個別経営課題に対する診断・助言能力を、経営診断Ⅱでは全社的視点に立った経営課題に対する診断・助言の実務能力を修得します。

経営診断Ⅰおよび経営診断Ⅱは共に演習と実習で構成し、演習では診断スキルの修得、実習では実際の企業で体験し応用力を高めます。

実習は、経営診断Ⅰで2回、経営診断Ⅱでは3回を予定しています。

カリキュラム体系図

※一部は実習との関係で演習のタイミングが前後する場合があります。



募集要項

1. 応募条件

以下の条件を満たす方（年齢は問いません）

- (1) 第1次試験合格者のうち以下の方
 - ① 2025年度及び2026年度の第1次試験合格者
 - ② 平成12年度（2000年）以前の合格者（平成13年度（2001年）以降に第2次試験を受験した方及び平成18年度（2006年）以降に当登録養成課程又は国に登録された他機関の登録養成課程を受講した方を除く）
- (2) 心身ともに健全で約1年間の研修を受講し得ると判断できる方
- (3) 開講時点で実務経験（アルバイト・パートは含まない）を概ね2年間以上有する方
- (4) パソコン操作の基礎知識（文書作成・表計算・プレゼンテーションの各ソフトを使いデータの並べ替え・グラフ化等の基本操作が行える）を有し、当課程の履修時にノートパソコンを持参できる方
また、セキュリティソフトのインストールは必須とさせていただきます。（マカフィー、カスペルスキー、ノートン、ウィルスバスター、ESET、アバスト、ZEROを推奨）
- (5) 当登録養成課程修了後は中小企業診断士の知識・経験・スキルを中小企業の経営支援や地域経済の発展に積極的に役立てたい方・中小企業診断士の資格取得自体が目的ではない方

2. 応募から開講までのスケジュール（2次募集）

- ☐ 応募書類受付期間（2026年9月28日（月）～10月8日（木））
- ☐ 受付票送付（応募書類受理後に受付番号を記載した受付票をメール送付）
- ☐ 書面審査（2026年10月9日（金））
- ☐ 面接決定通知書送付（2026年10月9日（金））（面接票等をメール送付）
- ☐ 面接審査（2026年10月17日（土））（面接票を印刷のうえ持参）
- ☐ 受講決定者を発表（2026年10月19日（月））
- ☐ 受講決定通知書送付（2026年10月19日（月））（通知書をメール送付）
- ☐ 受講料納付期限（2026年10月21日（水））
- ☐ 教材の一部を事前送付
- ☐ 開講（2026年11月1日（日）） ※開講式を10月29日（木）に実施

※諸般の事情により日時が変更になる可能性もあります。

◆応募条件に関する留意点

①実務経験年数について

- 開講時点で企業等への就業経験（業種・職種は問いません）を２年間程度以上有し、社会人として基本的な常識、マナーを有すると判断できる方を応募の対象者とさせていただきます。
- 派遣社員として勤務されている方は、派遣先企業の業務に従事した期間を実務経験年数とすることができますが、派遣会社への登録のみで業務に従事していない期間は含まれません。

②第１次試験の合格と応募について

- 第１次試験の一部の「科目合格」では応募要件となりません。第１次試験の「試験合格者」が当登録養成課程の応募対象者となります。
- 当登録養成課程には、第１次試験に合格した年度とその翌年度の開講コースに応募できます。

③登録養成課程と第２次試験との併願について

- 当登録養成課程と第２次試験は併願可能です。ただし、併願されている方が第２次試験に合格し、受講をとり止める場合、受領した受付手数料、入学金及び受講料は返還いたしませんので予めご了承ください。

④旧制度合格者（平成１２年度以前の第１次試験合格者）について

- 平成１２年度（２０００年）以前の制度で新第１次試験に相当するものに合格している方（平成１３年度（２００１年）以降に第２次試験を受験した方を除く。また、平成１３年度以降の新第１次試験に合格し、第２次試験を受験した場合も除く。）については、１回に限り第２次試験を受験又は平成１８年度（２００６年）以降に当登録養成課程若しくは国に登録された他機関の登録養成課程の受講が可能です。第２次試験と当登録養成課程又は国に登録された他機関の登録養成課程の複数を受験又は受講することはできません。

３．申込方法

（１）受付手数料の納入

①受付手数料 ５,５００ 円（受付手数料等 ５,０００ 円・消費税 ５００ 円）

を下記銀行口座へ先にお振込みいただいた後、応募書類を受付期間内に送付してください。

②専用の振込用紙はありません。各銀行に備え付けの用紙、ＡＴＭ等をご利用ください。

③振込用紙の控え又は振込金額・日時・振込先が記載された利用明細書等のコピー（サイズはＡ４版）を応募書類としてご提出いただきます。

④必ず電信振込指定をお願いします。（文書振込みはお使いいただけません。）

⑤振込先 福岡銀行 吉塚支店 普通預金 NO. １６８０９７１

口座名義 一般社団法人福岡県中小企業診断士協会

⑥その他

- ・納入された受付手数料はやむを得ず受講を取りやめる場合でも返却できません。
- ・「振込日指定」により受付手数料をお振込みいただく場合は、指定された振込日以降に応募書類が到着するようにご手配ください。

◆受付手数料に関する留意点

①振込名義人について

- ・ご本人名でお振込ください。

(2) 応募書類

応募書類（下記①④⑤）は当講のホームページのトップにある「ダウンロード」をクリックして頂き、「受講申込書・推薦書・原稿用紙等」のボタンからダウンロードした電子データに直接入力して各1部作成してください。手書きの書類は失格とします。

健康診断書（下記⑦）については、医療機関にて健康診断を受診し作成を依頼してください。

①受講申込書

②第1次試験合格証書のコピー

※旧制度合格者（平成12年度以前の第1次試験合格者）については受講決定時に1次試験合格証書（原本）をお預かりいたします。

※退講時には返還いたします。

③申請者本人確認書類の写し

④履歴書（写真貼付）

⑤審査資料（小論文・原稿用紙2枚以内）

⑥受付手数料を振り込んだことを証する書面

⑦健康診断書（様式は問いませんが、2026年4月1日以降に受診したものをお使いください。）

◆応募書類に関する留意点

①応募書類の基本事項について

- ・上記の応募書類以外は同封しないでください。
- ・ご提出いただいた書類は返却いたしませんのであらかじめご了承ください。
- ・記入漏れ・押印漏れ、写真の貼り付け忘れ等の不備がないか、よくご確認ください。

②応募書類の作成方法について

- ・すべての応募書類はパソコン入力により作成してください。手書きは失格となります。
- ・文字以外の「○」の記入等も手書きではなく、必ずパソコン入力してください。
- ・応募書類の作成にあたって ChatGPT など AI の利用は認めません。 利用の疑いがある場合は、面接審査時に確認する他、減点要素として取り扱います。

・応募書類の様式は当講のホームページのトップにある「ダウンロード」をクリックして頂き、「受講申込書・原稿用紙等」のボタンからダウンロードした電子データをご使用ください。

③写真について

・応募書類に使用する写真は、3ヶ月以内に撮影した同一の写真（縦4.5cm×横3.5cm、白黒でもカラーでも可、脱帽正面向、胸から上の半身）で、背景は無地で明瞭な証明写真（不鮮明な場合は再提出していただきます）を貼り付けてください。

・面接の際にメガネを使用する場合は、メガネを着用して撮影してください。

・面接当日に応募書類に貼付された写真が本人と著しく異なる場合は、身分証明書等により本人確認をする場合がありますのでご了承ください。

（３）応募書類の送付

①メール送付先

応募書類をPDF形式にて以下のアドレス宛てにメールにて送付ください。

t-jimukyoku@smec-yousei.jp

一般社団法人福岡県中小企業診断士協会 登録養成課程担当宛て

4. 個人情報の取り扱い

当登録養成課程の応募のためにご提出をいただいた個人情報については、第10期中小企業診断士登録養成課程における選考及びそれに伴う事務処理に関してのみ使用します。

5. 選考方法

（１）書面審査

①応募の際に下記テーマに基づき作成した800字以内の小論文を提出していただきます。

[第10期審査テーマ]

あなたは、当会の登録養成課程で学んだことを、中小企業診断士として、地域・社会の発展にどのように貢献していきたいと考えていますか。

また、そのために、当会の登録養成課程に於いて、同期受講生の方たちと、どのような姿勢で演習や実習にのぞみ、何を学んでいきたいと考えていますか。

さらに、修了後はどのような領域で成果を出していきたいと考えていますか。

400字詰め原稿用紙2枚以内で、なるべく多くの行を使って、具体的に記述して下さい。

②提出された小論文は当会に設置した受入審査委員会において当登録養成課程の実施目的や書面審査基準に基づいて評価・選考を行い、書面合格者を面接予定者として決定します。

（２）面接審査

書面審査に合格した面接予定者を対象に面接審査（パワーポイントによる自己紹介プレゼン含む）を実施し、その結果を受入審査委員会において審査し、面接合格者（受講決定者）等を決定します。

６．合格発表

（１）面接予定者の発表

①発表日時：２０２６年１０月９日（金）

②発表方法：可否は全員へメール、合格者のみ面接票を添付いたします。

（２）受講決定者発表

①発表日時：２０２６年１０月１９日（月）

②発表方法：当協会専用 HP に掲載します。また、受講決定者に通知書類をメールします。

（３）結果の通知

書面審査の結果は、本人にメールで通知し、面接審査の結果は受講決定者及び補欠者のみ当協会専用 HP に掲載し、可否通知を本人にメールで通知します。

書面審査及び面接審査の得点等についてはお知らせしていませんのでご了承ください。

（４）補欠者の取り扱いについて

合格者の受講辞退が生じた場合には、随時、補欠者の方に対してお電話で繰上げ受講の意思確認を行った後、受講決定通知書等を発送します。

◆書面審査及び面接審査の結果発表に関する留意点

①受付番号について

・応募書類受理後、当会から受付番号を記入した「受付票」が送付されますので、書面審査及び面接審査の結果発表は受付票の番号でご確認ください。

②可否の問い合わせについて

・面接予定者、受講決定者のそれぞれの可否発表に関する電話等によるお問い合わせには一切お答えできません。

７．受講料

275 万円（受講料等 250 万円・消費税 25 万円）

内訳（入学金：33 万円、前期受講料：121 万円、後期受講料：121 万円）

※受講料の納入

・納入期限

入 学 金：33 万円(入学金 30 万円・消費税 3 万円) 2026 年 10 月 21 日（水）迄

前期受講料：121 万円（110 万円・消費税 11 万円） 2026 年 10 月 21 日（水）迄

後期受講料：121 万円（110 万円・消費税 11 万円） 2027 年 6 月 3 日（木）迄

※「後期受講料」の振込は、「経営診断Ⅰ（前期課程）」の修了認定者のみです。

・納入方法

受講決定者へ送付する通知書に記載された納入方法に従い、全額前払いで受講料を納入していただきます。

・未納による退講もあります。

※その他の経費負担

①実習に伴う経費

・約 50 日程度の実習を予定しております（実習企業は福岡近郊の中小企業を予定）。実習に係る資料収集費、交通費、宿泊費等については受講者で負担していただきます。

8. 開講式

（1）1 次試験合格証書

①中小企業診断士登録養成課程への入講に際して、旧制度合格者（平成 12 年度以前の第 1 次試験合格者）については 1 次試験合格証書（原本）をお預かりいたします。

※退講時には返還いたします。

9. その他に関する Q & A

Q 1：受講期間中に退講となることや、修了できない場合はありますか？

A 1：あります。研修で学んだ内容に関して修得水準に達しない場合は期の途中でも退講となり、修了証書は交付されません。所定の出席率（※）に達しない場合も修了証書は交付されません。

（※）本課程の全出席時間数（728 時間）のうち、9 割以上の出席が必要。ただし、

経営診断Ⅰ：演習 246 時間以上、実習 120 時間以上

経営診断Ⅱ：演習 84 時間以上、実習 192 時間以上

を満たすことが条件となります

遅刻・早退について

講義は、1 時限 1 時間 45 分とし、2 時限をもって 1 枠（計 3 時間 30 分、休憩時間 10 分を除く）としています。30 分超の遅刻・早退は、1 時限の欠席として扱います。

9 割以上の出席については「分単位」で判定します。

※諸般の事情により、時間数が変更となる場合があります。予めご了承ください。

Q 2：教育訓練給付金が支給されるコースに該当しますか？

A 2：当課程は一般教育訓練給付金の対象講座です。

支給要件を満たす方は、当課程修了後、所定の手続を経ることで給付金（上限 10 万円）が支給されます。

詳細は以下のサイト（ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付金制度」）をご確認ください。https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html

Q 3：働きながら、受講は可能ですか？

A 3：原則的には平日は夜間と土曜日としていますので、働きながらも受講は可能です。

Q 4：失業保険を受給しながら受講できる、職業訓練校に認定されていますか？

A 4：職業訓練校には認定されていません。

Q 5：自動車での通学は可能ですか？

A 5：自動車での通学は控えて頂き、公共交通機関をご利用ください。

受講申込書記入例

様式 1

一般社団法人 福岡県中小企業診断士協会

受付番号 _____ (当会記入)

代表理事殿

受講申込書

(第 10 期 中小企業診断士登録養成課程)

作成日 2026 年〇〇月〇〇日

フリガナ	フクオカ ハナコ	生年月日	S〇〇年〇〇月〇〇日生
氏 名	福岡 花子	年 齢	〇〇 歳
	福岡	性 別	男 性 ・ 女 性
本人現住所	〒XXXX-XXXX 福岡県〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇マンション102号室		
本人連絡先	TEL: 09△-△△△-△△△△ FAX: 09△-△△△-△△△△	携帯電話: 090-△△△△-△△△△ E-mail: fukuoka-hanako@△△△.ne.jp	
緊急連絡先 (本人以外)	TEL: 090-△△△△-△△△△	氏名 福岡 一郎	(続柄) 父
実務経験年数	通算 〇〇年〇ヶ月 (登録養成課程開講日現在)		
パソコン操作に 関する基礎知識	・ワープロ機能を使って文書・図表などを作成 ①できる ②マニュアルを見ながらできる ③できない ・表計算機能を使って図表・簡単な計算式などを作成 ①できる ②マニュアルを見ながらできる ③できない ・プレゼンテーション機能を使って効果的な説明資料を作成 ①できる ②マニュアルを見ながらできる ③できない		

受講料 (当会記入)

受付手数料 (当会記入)

履歴書記入例（1 ページ目）

様式 2



第 1 0 期 中小企業診断士登録養成課程

受付番号 _____（当会記入）

履 歴 書

作成日 2026 年〇〇月〇〇日

フリガナ	フクオカ ハナコ	生年月日	S〇〇年〇〇月〇〇日生
氏 名	福 岡 花 子	年 齢	〇〇 歳
		性 別	男 性 ・ 女 性
本人現住所	〒XXXX-XXXX 福岡県〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇マンション102号室		
本人連絡先	TEL: 09△-△△△-△△△△ FAX: 09△-△△△-△△△△ E-mail: fukuoka-hanako@△△△.ne.jp		

年号	年	月	主な学歴・職歴・賞罰
			<学歴>
平成	〇〇	3	△△県立〇〇高等学校 普通科 卒業
平成	〇〇	4	××大学 経営学部 経営学科 入学
平成	〇〇	3	××大学 経営学部 経営学科 卒業
			<職歴>
平成	〇〇	4	株式会社■■■ 情報企画部 開発課 入社
平成	〇〇	9	株式会社■■■ 情報企画部 開発課 退社
平成	〇〇	4	×××株式会社 製造企画部 調査課 入社
平成	〇〇	3	×××株式会社 製造企画部 調査課 退社
平成	〇〇	4	〇〇商工会議所 総務部 総務課 入所
令和	〇〇	〇	# 現在に至る

保有資格	・弁護士 ・公認会計士 ・税理士 ・社会保険労務士 ・情報処理技術者
	・会計士補 簿記検定試験（検定名：日商簿記／2級） ・技術士
	・その他（ _____ ）

様式2 続き

●自己紹介

志望動機

私の実家は中小企業を経営しており、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。このような経験から、自分自身で地元地域の中小
企業の経営支援を行い、地域の発展に広く貢献できる中小企業診断士になりたいと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

財務・会計に詳しくなりたいと思います。大学時代の専攻は・・・・・・・・・・

・・。

山を美しくしたいと思い、・・・・・・・・・・山登りをしながらゴミを拾うことに力を注いでいます。特に～・・・・・・・・・・。

おとなしいという評価を受けることが多いのですが、社会へ貢献したいと思う情熱は～

現在の健康状態 **良好** ・ 経過観察中 ・ 加療中

登録養成課程終了後は現在勤務している会社を退職し、中小企業診断士として独立して・・・・・・
の広い視点から、・・・・・・に困っている中小企業の支援活動に取り込もうと思っています。

受講が決定した場合には、会社の人事に対して・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 ・・・・・・・・・・・退職する意思を既に伝え、了承されています。

審査資料 テーマと作成上の注意

1. テーマ

あなたは、当会の登録養成課程で学んだことを、中小企業診断士として、地域・社会の発展にどのように貢献していきたいと考えていますか。

また、そのために、当会の登録養成課程に於いて、同期受講生の方たちと、どのような姿勢で演習や実習にのぞみ、何を学んでいきたいと考えていますか。

さらに、修了後はどのような領域で成果を出していきたいと考えていますか。

400字詰め原稿用紙2枚以内で、なるべく多くの行を使って、具体的に記述して下さい。

2. 作成上の注意

- (1) 当会HPより原稿用紙のデータ（Word 様式）をダウンロードしてパソコンで作成して下さい。
- (2) 審査資料（小論文）のご提出は2枚までです。（3枚以上は不可）
- (3) 用紙の左上にある「氏名欄」には必ず氏名を入力して下さい。

氏名							受付番号												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1																			
2																			
3																			
4																			
}																			
17																			
18																			
19																			
20																			

(1/2)

健康診断書記入例（様式は問いません）

一般社団法人 福岡県中小企業診断士協会
代表理事殿

受付番号 _____（当会記入）

健康診断書

氏 名： 福岡 太郎 性 別：（ 男性 ・ 女性 ）
生年月日：（ 19〇〇 年 〇 月 〇 日 生 ） 年 齢：（ 〇〇 歳 ）
身 長：（ 〇〇〇 . 〇 cm ） 体 重：（ 〇〇 . 〇 kg ）
血 圧： 最高 〇〇〇 最低 〇〇 尿 ： たんぱく（－）糖（－）
視 力： 右 〇 . 〇 左 〇 . 〇 （メガネ・コンタクト使用の場合は矯正視力を記入してください。）
聴 力： 日常会話に （ 支障なし ・ 支障あり ）
胸部 X 線：（ 直接・間接 ） 所見（ 異常なし ）

既往歴： 特記事項無し

自覚症状： 特になし

他覚症状： 異常なし

総合所見： 異常なし

医療機関名： 〇〇病院

医療機関住所： 福岡県福岡市〇〇区〇〇町△△

医療機関電話番号： 〇 9 △ （ △△△ ） △△△△

判定医師名： 〇〇 〇〇 印

判定日： 2026 年〇〇月〇〇日

本診断書は、概ね 1 年間にわたる研修を、心身の健康状態に支障なく受講いただけるかを判断する為に提出していただいております。

判定日時点の健康状態を、上記基準（下線部）に照らして意思に判断してもらい、総合所見を記入してもらってください。（※判定日時点：2026 年 4 月 1 日以降とする）